

平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケイブ

コード番号 3760 URL <http://www.cave.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 健一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 菊地 徹

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

TEL 03-6820-8176

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	804	△7.9	△232	—	△232	—	△280	—
26年5月期第2四半期	873	△26.0	△169	—	△170	—	△188	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	△119.45	—
26年5月期第2四半期	△86.51	—

(注)当社は平成25年12月1日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第2四半期	1,248	948	75.9
26年5月期	1,265	864	67.7

(参考)自己資本 27年5月期第2四半期 948百万円 26年5月期 856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

平成27年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期2Q	2,464,600 株	26年5月期	2,256,100 株
27年5月期2Q	47,000 株	26年5月期	47,000 株
27年5月期2Q	2,346,091 株	26年5月期2Q	2,182,111 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想に関して

平成27年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載していません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

(2) 決算補足資料の入手方法について

当社は、当第2四半期決算短信の適時開示後、決算補足資料をホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、円安が進行による輸出を中心とした大手企業の業績向上が期待される一方で、原材料を海外からの輸入に頼る製造業の原材料費高騰による業績圧迫が懸念されました。全体としてはGDP成長率の2四半期連続マイナス成長が続いており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社の属するオンラインエンターテインメント業界におきましては、平成26年9月末のスマートフォン契約数が6,248万件となり、初めてフィーチャーフォンの契約数6,176万件を超えて過半数を突破（MM総研：平成26年10月23日発表）いたしました。これによりフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行がさらに加速するものと思われま

す。当社におきましては、既存ブラウザゲームのユーザー流出に下げ止まりの傾向が見られ、一定規模で安定した売上の確保を見込める状態となりました。しかしながら事業の拡大に向けては、スマートフォンネイティブゲームによる新規の売上の積み上げが必要な状況が続いております。

当第2四半期における新たな試みとして、当社のアーケードゲーム『虫姫さまふたり：Black Label』のライセンス提供を開始しました。大手ゲームパブリッシャーNHNエンターテインメント株式会社がスマートフォンネイティブアプリ版『虫姫さま【究極バトル】』を平成26年10月13日より韓国を皮切りに配信を開始しております。日本国内では平成26年10月17日から配信されております。

なお、第1四半期において運用中のゲームについて採算性の再評価を行い、ソフトウェア48百万円を減損処理し、特別損失として計上しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は売上高804百万円（前年同期比7.9%減）、営業損失232百万円（前年同期は169百万円の営業損失）、経常損失232百万円（前年同期は170百万円の経常損失）、四半期純損失280百万円（前年同期は188百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べて16百万円減少し1,248百万円となりました。これは、現金及び預金60百万円の増加、売掛金22百万円、未収入金87百万円の減少等により、流動資産が57百万円減少したことと、ソフトウェア48百万円の減少、ソフトウェア仮勘定71百万円の増加、差入保証金20百万円の増加等により、固定資産が40百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べて101百万円減少し299百万円となりました。これは、未払費用44百万円、長期借入金50百万円が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて84百万円増加し948百万円となりました。これは、資本金186百万円、資本剰余金186百万円が増加、利益剰余金280百万円が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月期の業績予想といたしましては、今後当社が注力していくスマートフォン向けゲームアプリについては市場の急拡大期にあり、今後のリリースタイトルの収益貢献規模によって、全社業績が大きく左右されることから、現時点においては、信頼性の高い通期及び半期の業績予想値を算出することが困難であります。したがって平成27年5月期の業績予想につきましては、これらの当面の進捗状況を踏まえ、合理的な業績見通しの算定が可能になった時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	551,637	611,637
売掛金	54,566	32,355
有価証券	19,994	-
貯蔵品	2,394	2,409
前払費用	8,534	17,288
未収入金	269,836	181,864
その他	18,102	22,131
貸倒引当金	△750	△1,038
流動資産合計	924,316	866,648
固定資産		
有形固定資産		
建物	54,968	54,968
減価償却累計額	△11,685	△14,727
建物(純額)	43,283	40,241
工具、器具及び備品	193,594	189,306
減価償却累計額	△172,950	△168,320
工具、器具及び備品(純額)	20,644	20,986
有形固定資産合計	63,927	61,227
無形固定資産		
商標権	3,760	3,388
ソフトウェア	101,435	52,567
ソフトウェア仮勘定	22,746	94,135
その他	630	630
無形固定資産合計	128,573	150,722
投資その他の資産		
投資有価証券	0	-
出資金	826	826
敷金	61,694	63,186
差入保証金	22,137	42,147
長期未収入金	127,963	127,963
貸倒引当金	△63,981	△63,981
投資その他の資産合計	148,640	170,142
固定資産合計	341,140	382,092
資産合計	1,265,457	1,248,741
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	116,528	108,644
未払金	80,423	93,040
未払費用	108,847	64,032
未払法人税等	7,788	7,393
未払消費税等	14,771	1,049
前受金	10,921	13,268
預り金	11,259	12,316
流動負債合計	350,539	299,745
固定負債		
長期借入金	50,380	-

固定負債合計	50,380	—
負債合計	400,919	299,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	896,279	1,082,384
資本剰余金		
資本準備金	839,918	1,026,022
資本剰余金	839,918	1,026,022
利益剰余金		
利益準備金	870	870
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000	10,000
繰越利益剰余金	△843,992	△1,124,236
利益剰余金	△833,122	△1,113,366
自己株式	△46,876	△46,876
株主資本合計	856,198	948,163
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8	—
評価・換算差額等合計	△8	—
新株予約権	8,347	832
純資産合計	864,537	948,995
負債純資産合計	1,265,457	1,248,741

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	873,480	804,205
売上原価	503,102	527,429
売上総利益	370,378	276,775
販売費及び一般管理費		
回収費	198,026	174,707
広告宣伝費及び販売促進費	39,982	12,305
役員報酬	35,250	39,000
給料及び手当	48,891	65,923
研究開発費	107,558	74,623
地代家賃	8,080	11,907
支払手数料	6,266	11,390
その他	95,903	119,251
販売費及び一般管理費合計	539,959	509,108
営業損失(△)	△169,581	△232,333
営業外収益		
受取利息	75	47
受取手数料	68	64
前受金消却益	1,121	1,019
その他	56	23
営業外収益合計	1,322	1,154
営業外費用		
支払利息	2,307	1,171
その他	54	52
営業外費用合計	2,361	1,223
経常損失(△)	△170,620	△232,402
特別利益		
新株予約権戻入益	3,712	1,692
特別利益合計	3,712	1,692
特別損失		
固定資産除却損	-	143
減損損失	20,428	48,245
特別損失合計	20,428	48,389
税引前四半期純損失(△)	△187,337	△279,098
法人税、住民税及び事業税	770	1,145
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	770	1,145
四半期純損失(△)	△188,107	△280,243

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	当事業年度 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△187,337	△279,098
減価償却費	17,365	27,504
株式報酬費用	△91	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△269	287
受取利息及び受取配当金	△75	△47
支払利息	2,307	1,171
固定資産除却損	—	143
減損損失	20,428	48,245
新株予約権戻入益	△3,712	△1,692
売上債権の増減額(△は増加)	93,938	24,355
たな卸資産の増減額(△は増加)	△67	△14
未払金の増減額(△は減少)	4,492	12,617
未払費用の増減額(△は減少)	119	△44,814
未払消費税等の増減額(△は減少)	6,328	△13,721
未払法人税等(外形標準課税)の増減額 (△は減少)	1,010	749
その他の資産の増減額(△は増加)	56,864	77,889
その他の負債の増減額(△は減少)	7,467	1,057
小計	18,768	△145,368
利息及び配当金の受取額	75	47
利息の支払額	△2,511	△1,299
法人税等の支払額	△2,099	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,234	△148,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	39,900	20,000
有形固定資産の取得による支出	△5,592	△5,091
無形固定資産の取得による支出	△62,788	△90,252
敷金の差入による支出	—	△3,858
差入保証金の差入による支出	△119	△20,010
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,600	△99,212
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△92,304	△58,264
新株予約権の行使による株式の発行による 収入	—	366,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,304	308,121
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△106,670	59,999
現金及び現金同等物の期首残高	835,396	551,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	728,726	611,637

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間において、新株予約権の行使により、資本金が186,104千円、資本準備金が186,104千円増加し、当第2四半期会計期間末において資本金が1,082,384千円、資本準備金が1,026,022千円となっております。

(セグメント情報等)

当社は単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。